

■ グループ紹介

近畿電気工事株式会社

当社は、昭和19年8月に近畿軍需管理部の指導と関西配電㈱の後援により、80余の電気工事業者が統合して誕生いたしました。

設立当初は、各地に12の出張所を設置しましたが、業容の拡大と共に機構の整備拡充を図り、現在では本店を大阪に、大阪北、大阪南、京都、神戸、姫路、奈良、和歌山、滋賀に8支店、電力（大阪）、大阪、東京、名古屋、広島、九州（福岡）、北海道（札幌）、東北（仙台）、四国（高松）、横浜に10支社を置き、それぞれの支店、支社の管内に営業所、出張所、事務所を設け、その総数は170余カ所となっています。この他、海外にもハワイをはじめ香港、シンガポール等広く営業網を展開しています。

当社は、「エネルギー」、「情報」、「環境」の各分野を三本柱とする設備総合エンジニアリング会社として一層の伸展をめざしています。即ち、エネルギー分野では、あらゆる電気工事と代替エネルギー関連工事、また情報分野ではインテリジェントビルやCATVや通信ネットワークに代表される屋内外の有線・無線の通信設備工事、更に環境分野では、空気調和、給排水、廃棄物、汚水処理等、環境の維持・改善工事を、計画、設計、調達、施工、保守するものであります。

エネルギー分野での基幹は、関西電力㈱の配電線工事です。近年、電気に対するニーズは多様化高度化してきており、電力会社では信頼度の高い電気、つまり「電気の品質」を重要視しています。当社もこれに対応し、配電線工事は勿論のこと、電力関連工事すべてにおいて“施工品質の保証”に取組み、その高品質施工は、社会的信頼を得ています。「関西電力のグループワイドの品質経営圏活動」の担い手とし、今後も作業の安全性、高品質施工、省力化に重点を置いた研究開発ならびに機動力の拡充に力を注ぐとともに、配電設備の近代化対策に取り組んでゆきます。

また、関西電力㈱が新しい時代の流れにのって各種の通信事業に進出し、エネルギー関連新市場、事業の開拓に努めているのに呼応して、当社も通信部門を強化したり、多(技)能工を養成するなど積極的な対応を図っています。

元来当社は、新規工事分野へは積極的に参入しており、新技術・技能の開発、向上に努めてきました。古くは昭和30年代の石油コンビナート建設期において、他社に先がけ防爆工事、計装工事の施工に取り組み、数多くの成果を上げました。この計装工事関連の設計（システム設計）、施工によって得たノウハウが、その後の超高層ビル施工の経験と結びついて今日のインテリジェントビルに活かされており、また当社の得意とする光伝送をはじめニューメディア関連工事の基礎技術となっています。

このように長い施工経験の中から新しい技術を開発していますが、最近の主な成果は、「天井総合システム」、「光多重伝送システム」、「OAフロアシステム」、「パーツ選択表示システム」、「ビル群管理システム」、「総合設備管理システム」、「光画像情報検索システム」、「光コンセント」、「3線同時延線工法」、「地中配電線の簡易推進工法」等があります。

施工力の充実については、毎年、中・高校新卒者を200余名採用、当社の高等技能訓練校で教育し、すでに3,700余名の修了生を送り出しています。ここでの教育は、単に技能・知識の修得だけでなく、人間教育を中心に据え、電力の安定供給という社会的責任の遂行に寄与しています。また、一般工事では、国際技能オリンピック「電工部門」でこれまで金メダル4個、銅メダル1個を獲得し、当社の技能レベルの高さを実証しています。

すぐれた技術と施工力を兼ね備えた近電工は、これからも社会のお役にたちたいと考えています。

所在地：〒531 大阪市大淀区本庄東2-3-41
（文責：取締役電力工事部長 佐野 実）